

原価管理の仕組理解と実践 20ステップ習得講座

現場管理者にとって QCDS(品質、原価、工程、安全)の4大管理は必須・必修。そのうち原価管理の仕組み及び教育は各社・各様、現場管理者にも個人差がありやっている、わかっているつもりだけれど????が現実。本講座は原価管理のプロセス:施工計画～実行予算作成～協力業者への発注～出来高査定・出来高調書作成～予実・差異分析～残工事予測～最終予想原価算定～原価報告までの20ステップを基礎から復習・習得!!

少人数の寺子屋的学習環境ならではの特徴を活かし、受講者の経験・情報交換なども交えながらパソコンではなく頭脳・鉛筆と手・電卓を駆使して相互研鑽します。社員教育の一環として積極的な受講をお待ちしております。

【日 時】平成25年9月27日(金)～9月28日(土) 計20時間 CPDS 20ユニット
各日 9:00～12:00(昼食)13:00～17:30(軽食)18:15～20:45 <講習10時間>

【会場】(有)えん総合研究所 少人数研修所「考究舎」大阪府高槻市真上町3-7-35

【定員】5名 (定員になり次第締め切らせて頂きます。申し込み者1名でも実施)

【受講料】一人 38,000円(書籍含む)。

遠方の方は別途短期ステイ制度もありますので相談下さい。

【使用テキスト名】書籍:『土木技術者のための原価管理 問題と解説』(社団法人 土木学会発行 弊社主催セミナーテキストとして使用許諾済み)及び研修補完資料の配付

【主催者・問い合わせ】有限会社 えん総合研究所 大阪府高槻市真上町3丁目7番35号

TEL & FAX 072-682-8961 (担当:長谷)メール in@en2.jp HP http://www.en2.jp

【カリキュラム】

1日目 9:00～20:45		2日目 9:00～20:45	
オリエンテーション 理論編 (五者択一問題) ・原価とは ・建設工事の価格構造 ・現場マネジメント ・施工計画と実行予算 ・原価管理の実際 ・設計変更と原価管理	実践編 施工事例<下水道管布設工事>をもとにシート順に演習 【工事着手前段階】 1.施工計画(施工数量算出) 2.施工フロー 3.工程表 4.大工種一覧 5.工事内訳書 6.代価表 7.実行予算総括表	【工事施工段階】 *1日目の振り返り ・土木工事の価格構造 8.外注発注案 9.見積依頼書 10.見積比較表 11.発注明細書 12.外注明細書 13.出来形数量表 14.工事進捗率表 15.出来高調書 16.実行予算出来高調書	【工事竣工後段階】 17.工事原価集計 18.最終予想原価 19.完成工事未払金調書 20.予算・実績対照表 復習&応用編 <理解度演習> ・全体の振り返り ・損益分岐点計算 ・現場で黒字、会社は赤字? ・事例で学ぶ原価管理 まとめ

【担当講師及びプロフィール紹介】長谷 利男:建設経営コンサルタント(有限会社 えん総合研究所 代表取締役)

“えん”を社名に、“人・モノ・仕組・顧客づくり”に関する、総合コンサルティング、人材育成を展開。建設企業の経営戦略の策定、ISO9001 & 14001 のマネジメントシステム構築指導、新分野進出調査・策定、人材育成(経営幹部、管理職、現場主任、新入社員、目標管理等)等で活躍中。『建設業原価管理運用マニュアル』共著:日本コンサルタントグループ発行、土木学会会員、日本建築学会会員、高槻商工会議所、大阪商工会議所会員。

【お申込方法及び代行申請】

申込書をご記入、FAX またはメール(申込書ファイル添付)でお申し込み下さい。折り返し「受付済み」並びに受講料振込先をメールにて連絡します。先着順に受付し定員を超える場合、今後の開催予定他で連絡いたします。又弊社ではCPDS受講実施機関として講座修了後受講者に代わって学習履歴申請しております。該当者はJCM(社団法人 全国土木施工管理技士会連合会)発行の「CPDS技術者証」(カード)をご持参下さい。

【受講申込書】 H. -----

FAX 072-682-8961

講座名	原価管理の仕組理解と実践20ステップ習得講座			開催日	平成25年9月27日(金)～9月28日(土)		
会社名			所在地	〒			
申込責任者	氏名			E-mail			
	役職			TEL		FAX	
参加者フリガナ			才				
氏名・年齢			才				

【個人情報保護】 弊社では経営コンサルティング業務、社員教育、新商品・サービスに関する情報をお知らせする目的で個人情報を保有しております。頂いた個人情報はセミナー受講券の発送などに利用いたします。又今後前述の目的にも利用いたします。